

農地整備事業地区の概要

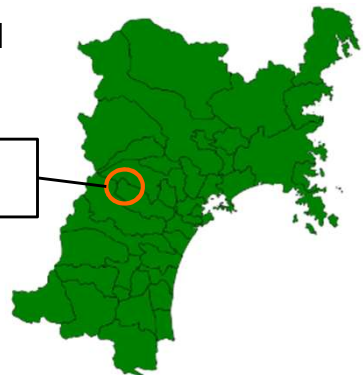
- 事業名：農地中間管理機構関連
農地整備事業
- 地区名：日向地区
- 受益面積：A=13.1ha
- 総事業費：537百万円
- 工期：R元～R5
- 関係市町村：仙台市
- 土地改良区：—
- 導入作物予定：水稻、ねぎ等
- 地区の特徴・PRポイント

中山間地で、高齢化及び後継者不足により不作付地が増加傾向にあったが、農地整備事業を契機に担い手1名が地区全域の営農を担うこととなり、農業生産法人が設立された。農地整備による生産コスト削減と高収益作物栽培により経営の安定化を図る。

県内位置図

- 位置 せんだいしあおばく
宮城県仙台市青葉区（山村）

宮城県位置図



作付け計画・実績

【作付け計画（促進計画）】

○ねぎ等 A=4.4ha

【作付け実績（R5）】

○ねぎ等 A=0.2ha

【作付け計画（R6）】

○ねぎ等 A=0.2ha

取り組み内容

【担い手の状況】

○担い手1名を中心に令和元年5月に農業生産法人を設立。

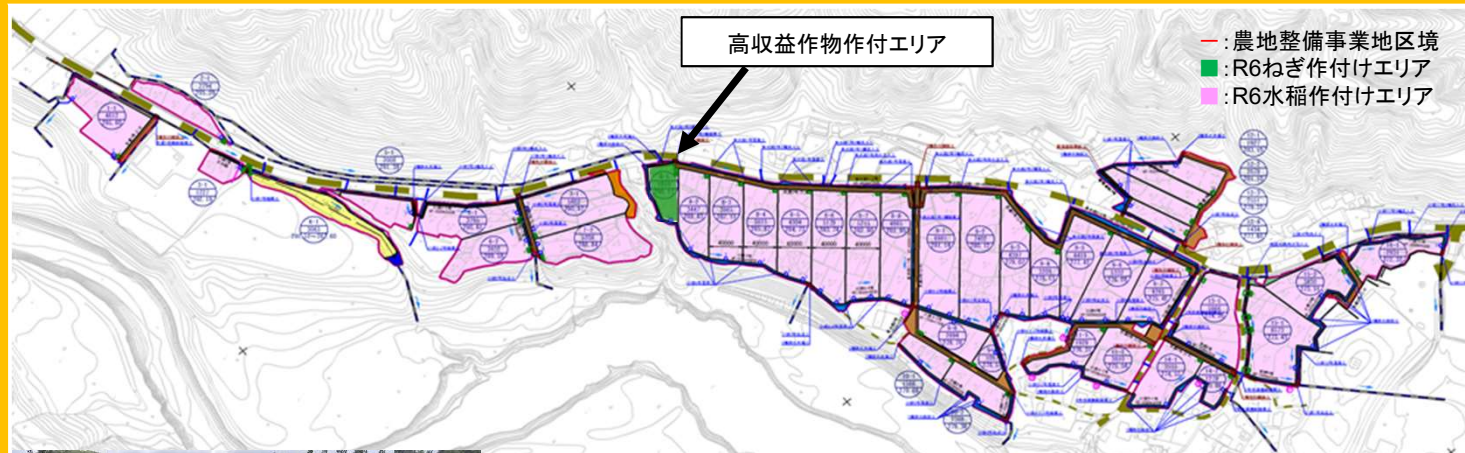
【課題とその対応状況】

○高収益作物（ねぎ等）の面積、生産拡大が課題。
○農業改良普及センターの指導のもと、栽培の定着及び収量向上を意識して栽培。

【今後の展開方向】

○農業改良普及センターの営農指導を受けながら、栽培面積の拡大、収量拡大を進め安定経営を目指す。

地区位置図・実践エリア



ネギの生育状況 (R6. 10撮影)



ネギの生育状況 (R6. 10撮影)



ネギ栽培の様子 (R6. 6撮影)